

## 今週の展望

ほぼ毎月のことですが、重要な経済統計は月の一週に集中します。今月の場合、その週とは今週です。消費者物価、生産者物価、小売売上高、鉱工業生産、住宅着工件数、失業保険申請件数などが発表されます。

現状では、過去2年間の金融引き締め政策がようやく奏功し、より広範において経済が減速しているように見えます。おそらく、COVIDによる経済閉鎖と再開が異例であったこと、金融引き締めに先行して金融刺激策が実施されたこと、さらに、失業率が低く、学生ローンに関する最高裁判決により昨年の財政赤字が人為的に削減されたにもかかわらず、昨年の財政赤字が異例に拡大したことが景気減速を遅らせた要因でしょう。

過去2週間を振り返ると、建設業の落ち込み、雇用の伸びの鈍化、製造業が縮小を示す一方で、ISM指数はまちまち、そしてサービス業がわずかにプラスを維持しています。

今週はどうでしょうか？7月の消費者物価と生産者物価はともに0.2%上昇したようですが、これは過去数年間の平均インフレ率が高かったことと比較すれば歓迎すべきニュースでしょう。もし金融引き締めが進んでいるのであれば、インフレ率は今年後半にはさらに鈍化するはずです。しかし、この傾向が永久に続くわけではありません。結局、連邦準備制度理事会（連銀、FRB）は再び金融緩和を行うでしょうが、それはおそらく行き過ぎた緩和であり、インフレ率を再び上昇させることでしょう。

一方、小売売上高と鉱工業生産は混とんとしています。6月の自動車販売店における不手際の後、7月の自動車販売台数は回復したため、今月の小売売上高は上昇するでしょう。しかし、仮に0.5%の伸びを示したとしても、前年比2.5%増にとどまり、インフレ率に対してはかろうじて水を差す程度です。

さらに悪いことに、7月の鉱工業生産は製造業を中心に減少が予想されます。生産高は前年比、微増を予想します。

これは米国がすでに景気後退に入ったことを意味するのでしょうか？まだそうとはいえません。しかし、暗雲が立ち込めています。金融政策は現在も、そしてここしばらくも引き締まっています。一方、短期金利の引き下げが間近に迫っているにもかかわらず、銀行の資本基準は引き締められている可能性が高いのです。投資家は、金融市場が現在想定しているよりも経済成長が鈍化していることを警戒すべきです。

一方、これらのデータを総合すると、1970年代以降のどの時期よりもスタグフレーションの様相を呈しています。AI、宇宙旅行、3Dプリンターにもかかわらず、経済成長は緩やかで、インフレ率は、多くの方が「物価の安定」基準とする2%の水準を依然として上回っています。COVIDによる経済閉鎖と再開は季節調整に深刻な影響を与えています。連邦政府の巨額の赤字は、財政支出の継続を許しましたが、そのツケが回ってきました。

米国は経済的に追い込まれ、多くの人々が政府の干渉強化を要求しています。この事態がどのような結末を迎えるのか、正確にわかればいいのですが、連銀と財務省の実験的な政策によって、予測は非常に難しくなっています。

Date/Time (CST)	U.S. Economic Data	Consensus	First Trust	Actual	Previous
8-13 / 7:30 am	生産者物価指数 - 7月	+0.2%	<b>+0.2%</b>		+0.2%
7:30 am	コア生産者物価指数 - 7月	+0.2%	<b>+0.2%</b>		+0.4%
8-14 / 7:30 am	消費者物価指数 - 7月	+0.2%	<b>+0.2%</b>		-0.1%
7:30 am	コア消費者物価指数 - 7月	+0.2%	<b>+0.2%</b>		+0.1%
8-15 / 7:30 am	新規失業保険申請者数 - 8月10日	237,000	<b>237,000</b>		233,000
7:30 am	小売販売 - 7月	+0.4%	<b>+0.5%</b>		0.0%
7:30 am	小売販売 (除く自動車) - 7月	+0.1%	<b>-0.1%</b>		+0.4%
7:30 am	ニューヨーク連銀製造業景気指数 - 8月	-6.0	<b>-11.0</b>		-6.6
7:30 am	フィラデルフィア連銀製造業景気指数 - 8月	5.0	<b>5.0</b>		13.9
7:30 am	輸入価格 - 7月	0.0%	<b>-0.1%</b>		0.0%
7:30 am	輸出価格 - 7月	0.0%	<b>-0.1%</b>		-0.5%
8:15 am	鉱工業生産 - 7月	-0.3%	<b>-0.3%</b>		+0.6%
8:15 am	設備稼働率 - 7月	78.5%	<b>78.4%</b>		78.8%
9:00 am	企業在庫 - 6月	+0.3%	<b>+0.3%</b>		+0.5%
8-16 / 7:30 am	新規住宅販売高 - 7月	1.337 百万	<b>1.335 百万</b>		1.353 百万

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確且つ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。